実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和 7 年度
助成団体	一般社団法人Ｔ－ＦＩＶＥＶＯＬＬＥＹＢＡＬＬ
事業細目名	スポーツ教室、スポーツ大会等開催（スポーツ）
事業名	T-FIVE CUP2025
助成金額	2,520,000 円

令和 7 年度スポーツ団体スポーツ活動助成を受けて、「T-FIVE CUP2025」を実施している一般社団法人Ｔ－ＦＩＶＥＶＯＬＬＥＹＢＡＬＬの実施状況調査を行いました。

本大会は、小学生を対象としたバレーボールの全国大会であり、真のバレーボールの楽しさを体感する機会を提供することにより、競技人口の拡大及びスポーツ振興を図ることを目的として開催されています。平成 26 年から開催されている本大会は、当初は関東大会のみの実施でしたが、令和 5 年度から全国各地 10 ブロックに加え、全国大会も開催される大規模な大会へと発展しています。全国大会は本年度が 3 回目の開催ですが、本大会を目標に位置付けるチームもあるなど、既に競技者や関係者に広く認知されているとのことです。今回は、三郷市総合体育館にて実施された関東大会 1 日目の調査を行いました。関東大会だけでも、男女あわせて 76 チーム、参加者は 1,000 人を超え、熱戦が繰り広げられていました。

■助成の意義

会場の冷暖房費等の高騰に加え、参加チームの増加に伴い確保する会場数も増えたことで、必要経費の増大が見込まれることから、助成の申請に至ったとのことでした。

助成を受けることで、例年通り、参加チーム数を制限せずに、参加費を無料で開催でき、結果として参加チーム数も昨年度を上回っているそうです。また、救護スタッフ等を充実させることができ安全かつ迅速な運営につながっているとのことでした。

■事業効果を高めるための取り組み

本大会が開催されるまでは、夏に全国大会が 1 回あるのみで、夏が終わると目標を失い、中学校進学時に競技を離れてしまう子どもも少なくない状況だったそうです。そういった状況を改善するために、本大会は夏以降の実施とし、より多くのチームが参加できるよう、フリーエントリーとしているとのことでした。

また、全国大会はアニメ『ハイキュー!!』の舞台である仙台市で実施するなど、メディアコンテンツや地方公共団体、地域のバレーボール協会といった関連団体と連携しながら大会を運営しており、効率的・効果的な大会運営のための体制が構築されていました。

大会当日は団体の Instagram のストーリー機能を用いて試合結果を共有したり、会場内に設置したプロジェクターで試合結果を観客席の壁に投影したりと、現地に観戦に来た保護者や関係者はもちろんのこと、来られなかった方に対しても必要な情報を即時的に発信する工夫がなされて

いました。

さらに、関東大会では保護者向けの栄養講習会や、プラスチックごみ問題に関する講習を行うなど、試合の隙間時間を有効活用した啓発活動にも積極的に取り組まれているとのことでした。

■その他

勝利至上主義に偏らないよう、指導者への注意喚起を行うほか、大会 MVP についても競技成績だけではなく「大会を通じて最も頑張った人（例えば、競技用具の準備や片付けを率先して頑張っている選手、応援を誰よりも頑張っている選手等）」を選出する等、子どもや指導者の姿勢にも目を配りながら、運営を行っているそうです。

■所感

大会モットーである「未来のある子どもたちに夢ある大会を！」を実現すべく、子どもたちの気持ちを高める工夫が至るところで施されていることが印象的でした。子どもたちも、得点を積み重ねるために手を叩きながら声をかけあうなど、少しでも上を目指すために一生懸命バレーボールに向き合う姿勢が見受けられました。この熱気を体感できることで、子どもたちだけでなく保護者も含めたすべての関係者にとって大変有意義な時間となっていることと思います。

今後も、子どもたちの未来につながり、バレーボールを通じてスポーツ振興に寄与する事業として継続されることを期待しています。

（令和 7 年 11 月 29 日往査）

（写真）T-FIVE CUP2025 の様子



